

となりの

逸品 探訪

何気ない一言がきっかけ

いろんなものを創作するのが好きだったという脇野町の高橋俊子さんが、革製品作りを始めたのは20年ほど前から。

かばんや財布などの革製品を、自分の好きな形やデザインで作れたらどんなに素敵なことでしょう。



広報みしま
6月号 vol.435

発行／三島町役場 [代表：遠藤鐵四郎]

編集／総務課（庶務係）

〒940-2392

新潟県三島郡三島町大字上岩井1261-1

TEL 0258-42-2221

FAX 0258-42-2154

<http://www.town.mishima.niigata.jp/>

E-mail syomu@town.mishima.niigata.jp

印刷／あかつき印刷株式会社

ある時、知り合いの方が持っていた革のかばんを見て、「いいかばんですね」と言ったところ、自分で作ったかばんだと聞きました。先生から作り方を習ってもらい、先生から作り方を習い始めたそうです。

牛や羊などの皮を使って作るかばん。型紙を作ったり、縫製したり、ボタンやチャックをつけたり、いろいろな細かい工程がある中で、一番大変なのはミ

簡単に作れるの？

牛や羊などの皮を使って作るかばん。型紙を作ったり、縫製したり、ボタンやチャックをつけたり、いろいろな細かい工程がある中で、一番大変なのはミ



シンで縫うところ。縫い代を折り曲げると厚みがあり、まっすぐ縫うのが難しいとのこと。皮は針を通して穴があくため失敗が許されないのだそう

です。始めのころは、ペンケースや小物入れから作り始め、慣れない作業で失敗ばかりだったと話す高橋さん。

作ったかばんは自分で使ったり、人にあげたり。「こんなかばんを作ってください」と知り合いの方から頼まれることもあるそうで、最近よく頼まれるのは、携帯電話を入れるための小物入れ。外側に携帯電話を入れるためにポケットがついたかばんも人気なんだとか。自分で作り始めてからは、お店などでかばんを買うことがなくなつたと高橋さんは語っています。

この時期には1階位の草丈で、刈り取り干して使つた。大字で節句と称し休日を定めた。どこの家でも笹団子やちまき作りをしたが、結ぶ紐のひとつに本種を用いた。この時期には1階位の草丈で、刈り取り干して使つた。

昔は農作業が一段落する六月に下がる雌花の小穂を、狸の尻尾に見立てるものといわれる。漢字で「狸蘭」と書くが、ラン科ではなくスゲの仲間。山地の湿った斜面や、水の滴る崖に群生する多年草。名はふつらと垂れ下がる雌花の小穂を、狸の尻尾に見立てるものといわれる。

のこと。

作業場は主に長岡の教室。高橋さんの自宅にも革製品を作るためのミシンがありますが、教室でお茶を飲みながらみんなと話したりして、楽しい雰囲気の中で作っていくことが多いそうです。そんな雰囲気だからこそ、長く続けることができたんだとか。「継続は力なり」だ

こと。

タヌキラン（カヤツリグサ科）
方言 いわすげ

撮影日 一九九二年四月二六日
場所 鳥越字大畑
(写真・文 奈良場正一)



6

平成16年・2004年
vol.435

第20回参議院議員通常選挙

公示日: 6月24日(木)
投票日: 7月11日(日)
投票時間: 午前7時~午後8時

平成16年7月25日任期満了に伴う、第20回参議院議員通常選挙が執行されます。

国の政治を任せる大事な選挙ですので、棄権することなく投票しましょう。

■投票方法

○新潟県選出議員選挙は個人に投票します。

投票用紙には、候補者の個人名をはっきりと書いてください。

○比例代表選出議員選挙は非拘束名簿式です。

投票用紙には、名簿に記載された候補者名又は政党名を書いてください。

■問い合わせ先

三島町選挙管理委員会（みしま中央会館内） TEL 41-2860 FAX 41-2861

新長岡市の職員を募集します 平成17年4月採用

三島町は来年3月に長岡市との合併を予定していることから、三島町においては今年度は職員採用試験を実施しません。

平成17年4月採用の新長岡市の職員採用試験は現長岡市で実施します。

採用予定人員、受験資格及び試験方法など詳細については、平成16年7月1日以降「採用試験案内」でお知らせする予定です。

採用試験案内及び受験申込書は7月1日から三島町役場2階総務課に用意してあります。長岡市ホームページ（<http://www.city.nagaoka.niigata.jp>）からもダウンロードできます。

確定内容については、必ず7月1日以降の採用試験案内で確認してください。

採用職種及び第1次試験日（予定）

採用職種	第1次試験日	受付期間
・一般事務I種	8月22日(日)	7月24日(土)～7月27日(火)
・一般事務II種 ・保育士 ・消防I種・II種	9月19日(日)	8月15日(日)～8月17日(火)

※ I種、II種とは、試験の程度（難度）を表すもので、I種は大学卒業程度、II種は高校卒業程度です。

■問い合わせ先

長岡市市長公室人事課

〒940-8501 長岡市幸町2丁目1番1号 TEL 39-2201

遠藤鐵四郎氏が無投票当選 三島町長選挙

6月8日告示された三島町長選挙は、現町長の遠藤鐵四郎氏（鳥越・69歳）が無投票で再選されました。任期は6月25日から4年間です。



このたびの任期満了に伴う町長選挙に再出馬を決意し、町民皆様の力強いご支援により、当選の栄に浴し、引き続いて町政の重責を担わせていただきました。無投票当選という結果は、一層の責任の重大さを意味すると思います。任期は市町村合併が予定通り進みますと、残り九か月となります。しかし任期の长短にかかわらず、町の現在、そして将来のために全力を尽くし、町民皆様の負託に応える決意であります。現在の国内情勢は、少子、超高齢社会を目前にして、外交、年金、消費税、介護、医療、失業対策、さらには憲法改正問題など、また各種公団の民営化論議など、まさに平成の大変革の渦中にあります。

地方では、半世紀以上続けられた地方自治制度の抜本的な改革の必要性から、地方分権の推進と三位一体の行財政改革の中で、市町村合併という重要な課題に取り組んでおります。このような情勢の中、わが

三島町は、現状を直視し、将来を展望するとき、「住みよい地域づくり」の手段として、長岡地域との合併を選択し、来年3月末を目途に銳意協議を進めています。もちろん、合併だけですべてが解決するわけではありません。むしろ「合併後どんな地域にするのか」が最も重要な課題であります。これまでの国依存、行政依存の体質を改め、地域のことは地域住民自ら取り組み、みんなの英知と努力によって創り出すべきだと思います。合併論議の中での悲観論や被害者の意識の論議

から、将来の新しいまちづくりへの挑戦意欲も創造意欲も生まれません。合併を将来のまちづくりのための絶好の機会と捉え、地域の伝統、文化、産業、生活など、地域

特有の資源を掘り起こし、さらにそれらを生かすことにより、快適で住みやすい地域を創出し、その中での人づく



就任のごあいさつ

三島町長 遠 藤 鐵 四 郎

りが急務だと思います。地域の将来を担うのは、有能な青年たちと子どもたちであります。若者が夢のある魅力ある街に住みたいと願うのは当然のことであります。また「近き者説」、「遠き者來たる」と申します。「まちづくりは、人づくり」をモットーに、誠心誠意努力したいと考えておりますので、町民皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げ就业岗位のごあいさつとさせていただきます。



【3kmコース】

<夫婦・親子ペア>	<小学生男子>	<小学生女子>
第1位 大井田 哲・明優(横越町)	第1位 柿村 隼(新潟市)	第1位 大渕 千鶴(小千谷市)
第2位 佐藤 正二・康貴(三島町)	第2位 松山 侑生(小千谷市)	第2位 柄澤 良美(和島村)
第3位 川村 諭史・実(三条市)	第3位 金子 雄司(長岡市)	第3位 堀田 麻里奈(上越市)
第4位 八木 義克・翔(三島町)	第4位 西原 拓馬(小千谷市)	第4位 大矢 由衣(三島町)
第5位 中澤 英雄・大輔(長岡市)	第5位 郷 武瑠(三島町)	第5位 佐藤 亜耶(三島町)
第6位 坂井美智代・恭太(白根市)	第6位 山崎 超(三島町)	第6位 古見 公乃(三島町)



<中学生男子>	<中学生女子>
第1位 志賀 旭(松之山町)	第1位 鶴巻 悠(新潟市)
第2位 徳間 雅俊(三島町)	第2位 古見文乃(三島町)
第3位 徳間 俊介(三島町)	第3位 坂牧 美咲(長岡市)
第4位 片桐 裕貴(三島町)	第4位 佐藤 優(吉田町)
第5位 斎藤 芽生(上川村)	
第6位 鶴巻 優(新潟市)	

大会前のマラソンコースでは

「三島町に訪れる人たちが、楽しく心地良く、そしてまた訪ねたく思うような町にしよう」という思いから、町観光協会ではボランティアを募り、大会前にマラソンコースのごみ拾い、大杉公園の草刈りなどを実施しました。

大会当日、コースを走る選手たちに三島町の良さが伝わったことでしょう。



農業委員に
渡辺新一さん
中越農業共済組合推薦の
業委員、荒川誠次さん
根川(下河根川)の退任に伴う後任に
辺新一さん(下河根川)が選ばれました。(任期は平成16年6月1日から)
長い間お疲れさまでした。
は14年間お務めいたしました。

大勢の児童と観客で
盛り上がった脇野町
小学校の運動会



5月23日(日)、
日吉・脇野町の両小
学校で運動会が開催
され、児童たちが元
気いっぱいに競技し
ました。
日吉小学校は創立
110周年記念行事
としての運動会とな
りました。



競技一つ一つに工夫が凝らさ
れた日吉小学校の運動会

まちのNEWS

このコーナーでは、町政の動きや
町の行事・話題を紹介します。
あなたの身近なところに話題が
ありましたら、役場広報担当へ
連絡ください。



自己記録に挑戦する選手、完
走を目指して走る選手、西山の自
然の中で汗を流したいと走る選
手、それぞれの思いで、沿道か
らの声援に応えながらコースを
駆け抜けっていました。

大会の上位入賞者は次のとおり
です。

回記念三島町西山連峰登山マラ
ソン大会が開催されました。
当時は、町内をはじめ県内
外から424名のランナーが
参加。選手たちは降りしきる
雨に打たれながらも、高低差が
300mもある20kmコースや10
kmコース、3kmコースの3コ
スに分かれて健脚を競いました。

5月16日(日)に恒例の第20
回記念三島町西山連峰登山マラ
ソン大会が開催されました。

当時は、町内をはじめ県内
外から424名のランナーが
参加。選手たちは降りしきる
雨に打たれながらも、高低差が
300mもある20kmコースや10
kmコース、3kmコースの3コ
スに分かれて健脚を競いました。

※敬称略

【20kmコース】

<一般男子>	<40歳代男子>	<50歳代男子>
第1位 渡辺淳一(新潟市)	第1位 島田幸夫(中之島町)	第1位 池田一巳(刈羽村)
第2位 藤沢聰志(越路町)	第2位 金子明(燕市)	第2位 柄澤穂範(和島村)
第3位 水落春雄(中之島町)	第3位 上村治明(塩沢町)	第3位 佐々木慶二(新潟市)
第4位 瀬川修一(柏崎市)	第4位 長谷川清治(寺泊町)	第4位 中村富雄(柄尾市)
第5位 阿部卓(村松町)	第5位 秋野文宏(新潟市)	第5位 野口清治(長岡市)
第6位 大橋裕伸(加茂市)	第6位 山川淳(上越市)	第6位 小野和昭(青海町)
<60歳以上男子>	<一般女子>	<40歳以上女子>
第1位 増渕清一(群馬県)	第1位 肥田野好子(新発田市)	第1位 斎藤悦子(新潟市)
第2位 鈴木昭典(新潟市)	第2位 岩根理恵(群馬県)	第2位 菊沢満喜子(中之島町)
第3位 宮田好雄(塩沢町)	第3位 原智美(長岡市)	第3位 山本千鶴(新潟市)
第4位 塚田良次(小千谷市)	第4位 風間和子(小須戸町)	第4位 桑野美代子(新潟市)
第5位 山谷秀雄(見附市)	第5位 小俣純子(新潟市)	第5位 佐藤美也子(吉田町)
第6位 杉本昌夫(長岡市)	第6位 細野祐子(富山県)	第6位 大橋春子(新潟市)

【10kmコース】

<一般男子>	<40歳代男子>	<50歳代男子>
第1位 岩崎覚(十日町市)	第1位 山崎裕之(西山町)	第1位 薩井義正(吉川町)
第2位 豊島良二(柏崎市)	第2位 上重文夫(新潟市)	第2位 竹内康治(上越市)
第3位 嶋雅人(新潟市)	第3位 山口芳夫(新潟市)	第3位 塚田義一(能生町)
第4位 大橋純一(柄尾市)	第4位 長崎寿男(能生町)	第4位 若林常夫(長岡市)
第5位 野水聰(栄町)	第5位 金井悟(三条市)	第5位 浅田常雄(小千谷市)
第6位 梨本孝明(栄町)	第6位 大倉英夫(和島村)	第6位 小林洋(阿賀野市)
<60歳以上男子>	<一般女子>	<40歳以上女子>
第1位 須田八郎(長岡市)	第1位 栗林友子(長岡市)	第1位 深津明美(群馬県)
第2位 小林鞠音(新潟市)	第2位 高山明日香(栄町)	第2位 高橋愛子(長岡市)
第3位 中村哲信(柏崎市)	第3位 石橋みほ子(長岡市)	第3位 山岸美恵子(与板町)
第4位 神林昭夫(神奈川県)	第4位 新保恵利子(栄町)	第4位 郷裕美子(越路町)
第5位 吉岡幸一(西山町)	第5位 野口明子(柏崎市)	第5位 横坂美智子(与板町)
第6位 一場勝久(群馬県)	第6位 村沢恵美(栄町)	第6位 金子入子(三条市)

5月16日(日)に恒例の第20

回記念三島町西山連峰登山マラ
ソン大会が開催されました。

当時は、町内をはじめ県内
外から424名のランナーが
参加。選手たちは降りしきる
雨に打たれながらも、高低差が
300mもある20kmコースや10
kmコース、3kmコースの3コ
スに分かれて健脚を競いました。

4

第20回記念三島町西山連峰登山マラソン大会

シリーズ
介護予防②

ひまわり会（蓮花寺・中永）
いきいき教室（鳥越）

今月号から、各地区で行われている「介護予防・地域支え合い事業」を順番に紹介していきます。

てこの事業が開始された「蓮花寺・中永ひまわり会」と、次に開始された「鳥越いきいき教室」を紹介します。

鳥越いきいき教室



出来上がったはり絵

蓮花寺・中永 ひまわり会
ひまわり会は、平成3年5月
から開始しており、現在全地区
で行つてゐる介護予防・地域支
え合い事業の先駆けとなりまし
た。

今年度からの試みとして、中
永・蓮花寺の大正生まれの方全
員に入会を勧めて、虚弱なご
高齢の方のみではなく、元気な

ご高齢の方々にもご参加いただけ、『元気なうちから地域とのつながりを持つ』「介護予防の意味合いを強める」「気軽に参加できるお茶のみ場」を目指しています。

現在ボランティアが6名、参加者が17名いますが、今年度からの参加者が9名と多く、今後どのような会に発展していくか楽しみな会です。

今年度の活動は、ビデオ鑑賞や体操を中心に行っています。が、今後は参加者の方々・ボランティアの皆さんのお意見を聞きながらさまざまな内容を取り入れていってます。

めに参
加でき
ない方も多くいらっしゃる、その方々
への対応が今後の課題となつて
います。それらを踏まえ、地区
の役員、ボランティアと地区の
ご高齢の皆さんをどのように支
えていくかを話し合っていく予
定です。地区の皆さんのご意見
をお待ちしています。

かえん
信濃川火焰街道
(観光ワーキング)
スタンプラリーに
挑戦しよう!!

出雲崎天領まつり ～北国街道夢物語～ 巡見使行列参加者 大募集

消費生活センター の テレホンサービス

ハローワークへの
求人提出は
お早めに

▼問い合わせ先
長岡市役所 観光課
TEL 39-12221
三島町役場 産業課
TEL 42-12221
内線225

<http://www.kaen-kaido.com>

▼役柄により台詞等の練習があります。町娘は、イベント会場でのPRや各種イベントに参加していただきます。

▼申込締切日

7月16日（金）必着

問い合わせ・申込先

出雲崎町役場
企画振興課内

▼ 消費生活相談事例／クーリングオフの方法／相談が多い事例のアドバイス

問い合わせ先

県消費生活センター

TEL 025-1281-5516

次の方の7つの名旅館で来館記念スタンプがもらえます。

5つ以上の施設のスタンプを集めると火薙グッズをその場で2つプレゼント！(先着500名様分)

▼スタンプ設置施設

新潟県立歴史博物館／長岡市立科学博物館／三島町郷土資料館、十日町市博物館／津南町歴史民俗博物館／長岡市郷土史料館／農と縄文の体験実習館なじょもん（津南町・平成16年8月才オープン）

▼実施期間
6月25日～12月26日

※スタンプラリー用紙は、各施設に用意しております。

△ゲットが無くなり次第、終了

▼時代衣装をまとい、北国街道を練り歩きます（約1.5km）。大勢の皆さんのが応募をお待ちしています。

巡見使1人、姫1人、代官1人、
佐渡奉行1人、腰元10人、毛槍
奴10人、勘定方2人、町娘4人、
侍ほか50人程度、ラブララカツ
ブル1組、プロの殺陣師とチャ
ンバラがしたい方若干名

ぐらしの情報(2マニ)

2時間近くもご利用ください。
テレホンサービス「ハイ、県く
らしのダイヤルです。」
TEL 025-1285-17000
テーマ（5種類の中から選べま
す。ガイダンスに沿つて操作し
てください。）

提供を行うため、他管内からの求人充足の可能性も高まります。

各企業は、高卒者の採用についてご検討いただき、早期求人申し込みをお願いします。

▼問い合わせ先

長岡公共職業安定所

TEL 32-1181

